

子どもたちが笑顔で健やかに育つために 徹底的に家庭教育を応援します

地域・学校・行政が一体になり、家庭教育支援事業を推進しています。

家庭教育とは？

家庭教育は、すべての教育の出発点。家族の触れ合いを通して、子どもが基本的な生活習慣や自立心、社会的マナーなど身に付けていく上で重要な役割を果たします。

《例えば》

- 「おはよう」「ただいま」「おやすみ」などあいさつの習慣
- 早寝早起きを心掛け、朝食を取るなど、規則正しい生活習慣づくり
- テレビやゲームの時間などのルールを話し合って決める
- 学校での出来事などについて、たくさん話をする など

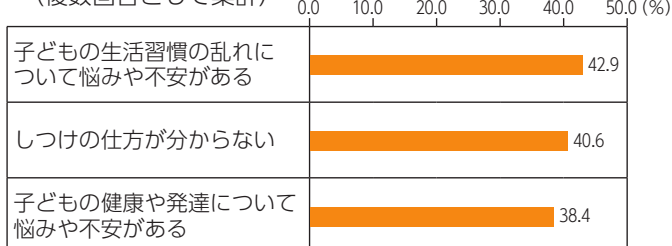


保護者が感じていることは…

家庭教育支援の充実に向けた保護者の意識に関する実態把握調査

●子育てについての悩みや不安の内容

(複数回答として集計)



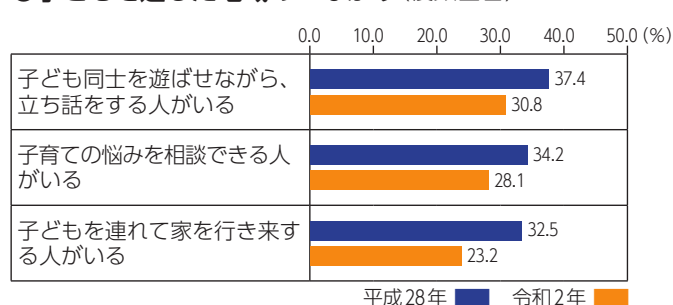
子どもの生活習慣やしつけの仕方について悩みや不安を抱えている。

●子育てする人にとって地域の支えの重要さ (単一回答)



7割の人が子育てについて地域の支えが重要だと思っている。

●子どもを通じた地域のつながり (複数回答)



地域の中で子どもを通じた付き合いが減少している。

●地域で子育てを支えるために重要なこと (複数回答)



子育てに関する悩みについて気軽に相談できる人や場が必要だと思っている。

令和2年度 家庭教育の総合的推進に関する調査研究報告書(文部科学省)

保護者の子育てサポートには、**地域の支え**が必要

まち全体で 徹底的に家庭教育を応援する活動内容

家庭教育支援事業の取り組み

家庭教育支援チーム「つぼみ」

保護者の頑張りを共に支え、地域とのつながりづくりや専門機関との橋渡しをお手伝いします。



家庭教育支援チーム「つぼみ」の構成員

- スクールソーシャルワーカー (SSW)
- 民生委員児童委員 ● 主任児童委員 ● 青少年指導員
- 市民サポート ● 行政職員

YouTube
徹底的家庭応援
泉小学校区編



スクールソーシャル
ワーカーを紹介します



家庭教育支援チーム「つぼみ」の活動

- ① 子育てに関する状況把握調査の実施
公立小学校1年生と4年生の家庭に対して、子育てに関する状況把握調査を行います。
- ② アウトリーチ型家庭教育支援
公立小学校1年生がいるすべての家庭の状況調査に応じて、家庭訪問または電話相談を行います。
- ③ 子育てサロン「いくカフェ」の開催
身近な地域で子育てについて学べ、気軽に話し合えることができ、保護者がほっと一息つける場を提供します。
- ④ 子育て講演会・子育て講習会の開催
家庭教育の普及啓発を図るため、講演会や講習会を開催します。

「大東市家庭教育応援企業・団体」登録制度

4月から新たに「大東市家庭教育応援企業・団体」の登録制度を開始しています。働く保護者にとって、子育てや家庭教育の充実のためには、職場の理解や協力、ワークライフ・バランスの推進が欠かせません。また、企業・団体にとっても、子どもたちの健やかな成長は、次代を担う人材の育成として、とても重要です。地域の企業・団体も協力し、まち全体で家庭教育を応援します。

登録方法

○登録対象

市内企業・団体 ※規模は問いません

○登録の条件

アクションプラン10項目のうち、2つ以上実施していれば、申し込むことができます。

○手続きの流れ

- ① 市ホームページから申込用紙をダウンロード
- ② 申込用紙に記入後、家庭・地域教育課へ提出（メールまたは郵送可）

- ③ 審査後、登録証とステッカーが届く

※詳しくは市ホームページをご覧ください



アクションプラン10項目

1	生活リズムを向上させよう！	従業員の家庭教育応援
2	家族と一緒に時間を増やそう！	
3	家庭教育を学ぼう！	
4	子どもに仕事を見せよう！	
5	学校の行事へ行こう！	学校への貢献
6	職場体験学習を受け入れよう！	
7	キャリア教育に参画しよう！	地域への貢献
8	地域の行事に参加しよう！	
9	地域に開放しよう！	教育全般
10	企業(団体)からの独自提案	



ステッカー

登録された企業・団体にはステッカーを渡します

大阪産業大学デザイン工学部建築・環境デザイン学科笹岡研究室の学生がデザインしました。中央に子育ての象徴であるカルガモをあしらひ、カルガモの体はEducation Support (教育支援)の頭文字からデザインされています。



家庭教育応援協力
企業・団体ロゴ

大東市は家庭教育の応援に力を入れています。

問家庭・地域教育課 ☎ 800・7760



市長
メッセージ

